

命の授業 ～ドリー夢メーカーと今を生きる～

元中学校体育教師 命の授業・講演家 **腰塚 勇人さん**

6月17日(火)にPTA 人権教育講演会が行われました。

命の授業・講演家 腰塚 勇人さんを講師に迎え、「命の授業～ドリー夢メーカーと今を生きる～」と題して、お話をいただきました。

大高小学校のみなさん一人ひとりが

「ドリー夢メーカー」に!

友達・先生・大切な人たちと一緒に

「命を喜ばせ」

楽しい学校生活を!!



5・6年生の児童も、保護者の方と一緒に講演を聞きました。

実体験に基づく、大変ためになるお話で、子どもたちも、話に聞き入っていました。

【児童の感想】※一部抜粋

- ・自分も誰かのドリー夢メーカーになれるように生活をしたいです。
- ・命の授業を聞いて、改めて命の大切さを知ることができたし、近くにいるドリー夢メーカーはだれかを考える時間をとることができてとても良かったです。
- ・言葉は、人を傷つけることがあるから、言っているのかの判断をしっかりとしようと思う。人に「ありがとう」と言えるときには、「ありがとう」と言いたいです。

【保護者の感想】※一部抜粋

- ・「言葉は言刃、人は使う言葉で変わることができる。」とても心に響きました。自分に向ける言葉、子どもたちへの声かけ、これからは前向きで楽しい言葉を使うよう心がけたい。
- ・腰塚さんの講演を聞いて、当たり前の日常が当たり前でないことを再確認しました。私自身も子どもたちも毎日前向きに過ごせるような言葉や行動をしていこうと思いました。
- ・今回の講演で、困難な状況に陥った時、自分一人で抱え込まず、近くの誰かに頼ることにより、前を向いて先のことを考えられる気持ちになることに改めて気づかされました。そして、自分の子どもがいつでも相談できるように手本となる大人であり続けるように心がけます。